

大事やから残したいねん！！

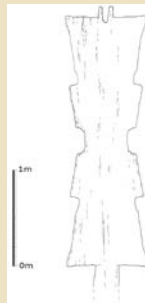
1500 年の時を経て姿を現した「木製はにわ」を後世に。

大型木製はにわ保存プロジェクト第2弾

令和4年、峯ヶ塚古墳より出土した「木製はにわ」（石見型木製品）



出土した際の状態



1500 年前の姿（復元図）

＜木製はにわ＞

一般的な焼き物ではなく、大木を一本まるごと切り出してつくった「はにわ」の一種です。その独特な形状は、最初に見つかった地名にちなみ「石見型（いわみがた）」と呼ばれます。大阪府内でこのタイプの木製品が発見されるのは初めてで、大きさも3.52メートルと**日本最大**です。



第1弾のクラウドファンディングによりご寄附いただいた資金での処理（令和5年度）



皆様からいただいたご寄附によって、木製はにわ本体の洗浄と3次元計測を行いました。

第2弾のクラウドファンディングのご寄附で行う処理（令和6年度）



本処理として『トレハロース含浸による保存処理』を行っています。
木の内部にまでトレハロースをしみこませ、乾燥させると強い結晶となり、木製品の形状が保たれるようになります。
木製はにわに付着している白いものは、トレハロースが結晶になったものです。

市民の皆様へのメッセージ

令和5年度の第1弾クラウドファンディングは市民の皆様、全国の皆様の後押しにより目標額（326万円）を達成することができました。ご協力いただいた皆様に、職員一同心より感謝を申し上げます。

また、羽曳野市外にお住まいのお知り合いの方にこのプロジェクトについてお知らせいただき、応援していただけますと、職員一同の励みになります。大事やから残したいねん！！が合言葉です。第2弾クラウドファンディングにも皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

第2弾目標額：1,600,000円 受付は令和7年**1月25日（土）**までです。

- このクラウドファンディングはふるさと納税として受付しています。
- 返礼品の発送は羽曳野市外にお住まいの方に限ります。
- 羽曳野市民の方も、所得税・住民税の寄附控除を受けることができます。
- 目標額を達成してもご寄附は可能です。



寄附サイトはこちら

【お問合せ】 ●木製はにわについて…文化財・世界遺産室 ●ふるさと納税について…魅力づくり推進課